

よりそう

Side by Side



編集担当 中村・富岡

9.18 元氣祭り に行きました。

普段の作りのボランティアの活動は被災地のみなさんとお話を聞かせていただくにありま。そんな作りが今回は地域のお祭りに参加させて頂きました。個人か参加理由は個人個人それぞれですが、大きな目的の1つはあくまで地域復興や福祉の活動はボランティア個人の自己満足ではなく、被災者、地域(ボランティア仲間)との調和、ひとつになり、みんなが元気になる事にあります。そんな地域のお祭り参加が私たちの一歩。



お祭りに参加させて頂き2市街におかたです。いとわつこくとかわい、笑顔の子供たちが被災体験を話すと、そんな瞬間に心が癒やされます。子どもたちは明るく元気です。もっともっと元気になるでしょう。(東京都 hさん)

投稿記事の中あさとしお
大槌のみなさんへの支援にほい

た。大槌は遠野から90分。会場に行く途中でいくつかの大きな建物が使用できなくなって無残な姿をさらしていた。

私たちが、大槌の有名人(司会・キャスター)のヤマヒロさんが被災者を励まそうと組織した歌、ギター、漫談、踊りなど、なほの演芸に花をそえる露店の手伝いをしにいったのである。



まずはじめにやってきたのは、元気いそぎと私たち(お一人お一人)に元気づけ、やっとなことへりて救出されたのたいと)。それからお年寄り、子ども連れのお母さん、夫婦連れなど(彼らもまた様々なお話を聞かせてくれたにちがいない)。

それでも、祭りに来た人々は、大槌の人たちの芸に笑い、露店のヤキソバやかき氷や金魚すくいやボールあてをのめ、楽しんでくれたのだ。

大槌町のみなさん、ありがとうございます。また、きっとまた。いつかの町が、以前のようになり、明るいステキな町になりまうように。～写真提供：有港 heru～

9/20(火) 天気 11時 気温 16

降水確率 8%